



校訓:「創造」「根気」「協力」

教育目標:ゆたかにきずき あしたをになう ～豊かな人間性と確かな学力を育む学校教育の充実～

6月第1週

衣替え実施となり、全体に爽やかな印象です。5月末から気温が上がってきたため、生活委員会では啓発ボードを設置して、熱中症予防を呼び掛けています。



次週開催の郡市総体に向けて、部活動強調期間に入りました。やるべきこと、当たり前のことを着実に、規則正しく落ち着いた生活を心掛け、自分もチームもよい状態につくり上げ、総体に臨んでほしいと願っています。

「働く」とは？ふるさとで働く人の生き方に学ぶ 仙北地域中学生向け企業説明会

2日(火)、2年生が角館中学校を会場に行われた企業説明会に参加しました。

田口市長のお話

はじめに、市長から中学生に「働くとはどういうことか?」と問い掛けがあり、「様々な考えがあるが、私は『働くとは世の中の役に立つこと』と考えている。世界はいろんな職種の人たちが一生懸命に働くことで成り立っている。宇宙船地球号の一員として、自分は何をして働く(=世の中の中の役に立つ)のか考えるきっかけにしてほしい。また説明会では、それぞれの企業がどのように世の中に貢献しているのかを学び、人生の選択の場に生かしてほしい。」とお話がありました。



第1部 パネルディスカッション

「仙北市でつくる・伝える～郷土への夢・志を元気のもととして～」をテーマに仙北市で働く4名のパネリストからお話をうかがいました。コーディネーターが話題をつなぎ、それぞれの職業選択のきっかけや道のり、ふるさと仙北や仕事への思いなどが語られました。本校生徒の保護者であり、学校運営協議会委員 兼 神代地域学校協働活動



推進員を務めてくださっている藤井哲也さんもパネリストの一人でした。藤井さんは中学生へのメッセージとして次のように話されました。

- ・皆さんのあいさつは素晴らしい。仙北市があいさつで満ちあふれるように、これからもあいさつに元気に取り組みたい。
- ・自分で決めたことにはあきらめずに最後までやり切してほしい。
- ・いろんなことに興味をもってチャレンジしてほしい。

神代中を代表して2年F.Sさんが「皆さんの話から仕事への思いがよく伝わった。次の説明会でもしっかりと説明を聞いて将来への学びを深めたい。」と述べました。



最後に、コーディネーターが「将来、どこにいても自分らしく、自分が満足できる生き方をしてほしい。大人たちが力を合わせ、成長した皆さんを胸を張って迎える仙北市にしておく。」と話しました。



第2部 企業説明会

仙北市や大仙市の15企業が説明用ブースを設け、生徒が個々に希望した3つの企業のブースを訪れ、20分ずつ企業がそれぞれに工夫を凝らした説明を受けました。一つの企業にも多種多様な仕事があり、チームで成り立っていること、だからこそ、あいさつやコミュニケーション、協力が大切なのだということは、どのブースでも話されていました。それぞれのブースで、他校の生徒と一緒に、真剣にメモをとりながら話を聴く神中生の姿が見られました。ふるさとの企業で働く様々な人の生き方に学び、自分の生き方を考える、よい機会となりました。

先生もパネリストに質問
「カベに当たったときの心のもちようは?」



学び方を学ぶ 家庭学習ノートコンテスト 最優秀賞者へインタビュー

家庭学習ノートコンテストの最優秀賞者が決まりました。ノートの内容に加え、考え方や向かい方にも、皆が参考にできることがあるのではないかと思いますインタビューを行いました。

【家庭学習ノートコンテスト最優秀賞】

1年 K. S さん

2年 K. O さん

3年 N. H さん



最優秀賞受賞おめでとうございます

Q：率直な感想を聞かせてください。

仁：うれしいです。これまでも選ばれているので、今回もあるかなと思っていました。

康：意外です。私は他の人のノートを選びました。1ページいっぱい問題を解いていて見やすいところがいいと思いました。

琴：私も、何で？と思いました。私が選んだノートは、見て分かりやすいように工夫されていて1ページにびっしり勉強しているところがいいと思いました。

Q：家庭学習で大事にしていることや心掛けていることは？

仁：苦手を克服できるようにすることです。その日の授業で分からなかったことをワークの問題を解きながら復習することが多いです。

康：ワークの問題を解くことを繰り返して徹底的に覚えることです。特に社会や理科。色使いも工夫しています。

琴：テスト前はテスト勉強、国語で新しい学習に入るときには漢字の予習、のようにそのときに必要な内容を考えて取り組むようにしています。

Q：更によりよい家庭学習にしていくには？

仁：ノートの使い方をもっと工夫できると思います。また、内容がうすくならないようにすること、ただ書くだけの作業にしない、ながら勉強をしないことです。

康：量を増やすこと。いつも学校で決められている1日1ページを守っていますが、休日などスケジュールに合わせて2ページできる日もあると思います。

琴：様々な教科をバランスよく勉強すること。苦手な教科には前向きになれないので。

Q：やりたくないと思うときはありますか？
そんなときはどうしていますか？

仁：私は途中で眠くなることが多いです。そのときは勉強をやめて寝ます。翌朝に早起きして勉強すると切り替えられます。

康：気合いです。やりたくなくても気合いでやります。

琴：好きなことをまずします。その方が切り替えがうまくできます。

「学力向上」実現のためには、授業はもちろん、よりよい方法を試行錯誤し、改良を加えながら日々地道に積み重ねる家庭学習が必要です。4日(木)3年生は第1回目の実力テストを実施しました。結果を受けて、解けなかったところや分からなかったところを復習し、自力で解く力を付けることが大切です。12日(金)は英語の基礎テスト、24日(水)は前期中間テストです。目標をもち、成果につながるよう改良した家庭学習にチャレンジしてほしいと思います。



今後の主な予定

6月

- 8日(月) 全校眼科検診
全校スクールカウンセラー講話
- 9日(火) 2、3年英検I B A
- 10日(水) 花の苗植え テスト計画作成
- 11日(木) 都市総体・吹奏楽コンクール激励会
14:15~15:15 神中体育館
- 12日(金) 基礎テスト②英語
- 13日(土) 都市総体1日目
- 14日(日) 都市総体2日目
- 15日(月) 都市総体3日目
- 16日(火) 13日の振替休業日
- 17日(水) 14日の振替休業日
- 18日(木) 1、3年心電図検査
全校血液検査
2年体力調査MEXCBT
- 21日(日) 吹奏楽コンクール県南大会
- 22日(月) ②期時間割開始
部活動休止期間~23日
- 24日(水) 前期中間テスト 生徒専門委員会
- 25日(木) 体力づくり 職員会議
- 27日(土) 県通信陸上
- 28日(日) 県通信陸上

スクールソーシャルワーカー (SSW)

秋田県教育庁南教育事務所 仙北出張所から、2名のSSWの方々が来校し、SSWについて児童・生徒、保護者の皆様にお知らせしたいと依頼がありました。本日配付するお便りをご覧ください。



1年生は、技術で栽培の学習を行っています。授業は週に1時間ですが、栽培の仕事は毎朝です。当番制で唐辛子に水をあげています。